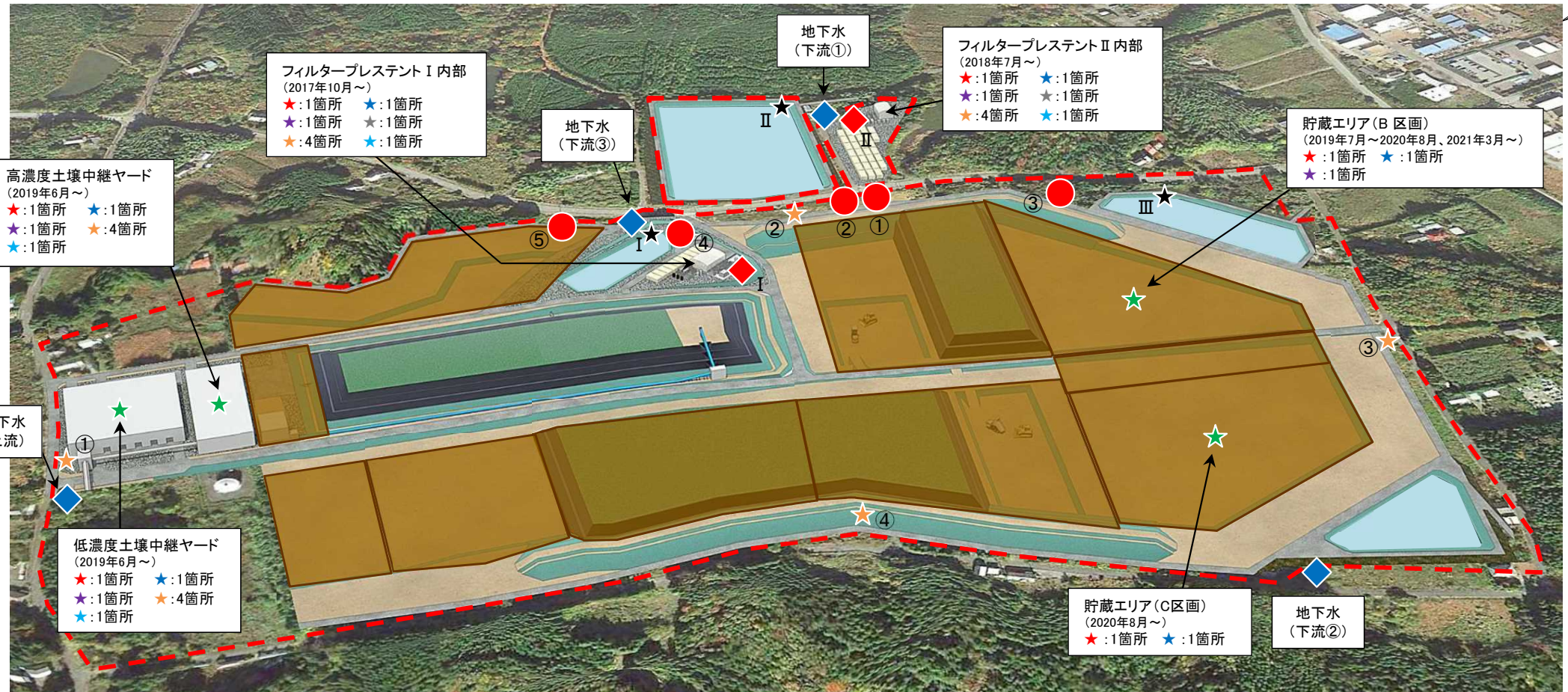


土壤貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)①

(2頁参照)



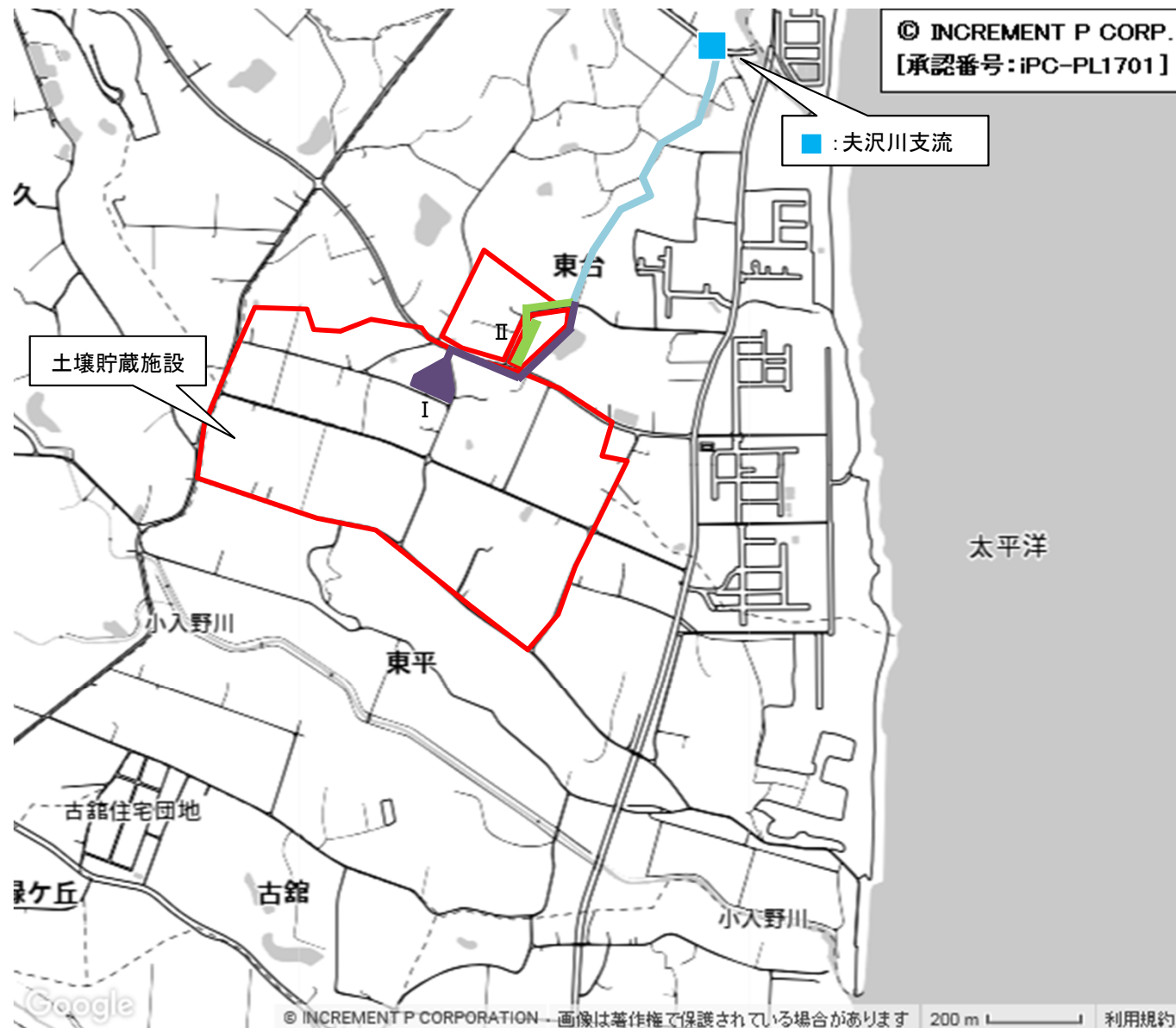
【凡例】

★:施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ☆: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)②



凡例

■ : 河川水観測地点

— : 放流水の流路(浸出水処理施設Ⅰ)

— : 放流水の流路(浸出水処理施設Ⅱ)

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2021/3/4 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2021/3/4 (稼働後)	25
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2021/3/4 (稼働後)	15
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2021/3/4 (稼働後)	21

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2021/3/4 (稼働後)	10
下流①	2018/7/11 (稼働前)	13
	2021/3/4 (稼働後)	12
下流②	2018/7/10 (稼働前)	5.7
	2021/3/4 (稼働後)	10
下流③	2017/10/11 (稼働前)	6.5
	2021/3/4 (稼働後)	14

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2021/3/26 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2021/3/26 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2021/3/26 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2021/3/26 (稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)	ND
	2021/3/26 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日				
処理水Ⅰ	2021/3/4	8.1	1.8	13	ND
処理水Ⅱ	2021/3/4	7.9	1.2	13	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2021/3/1 ～2021/3/31	179	0.0	3.3	ND	5083.3
処理水Ⅱ	2021/3/1 ～2021/3/31	308	0.1	3.7	ND	9166.5

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日	
沈砂池Ⅰ	2021/3/4	7
沈砂池Ⅱ	2021/3/4	8
沈砂池Ⅲ	2021/3/4	7

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
2018/7/10 (稼働前)		ND	5.0
2021/3/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2021/3/4 (稼働後)	0.2
フィルタープレセントⅡ	2021/3/5 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	2021/3/5 (稼働後)	0.5
高濃度土壌中継ヤード	2021/3/5 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（B区画）	2021/3/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（C区画）	2021/3/4 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2021/3/12 (稼働後)	0.18
フィルタープレセントⅡ	2021/3/12 (稼働後)	0.71
低濃度土壌中継ヤード	2021/3/12 (稼働後)	0.25
高濃度土壌中継ヤード	2021/3/12 (稼働後)	0.22
貯蔵エリア（B区画）	2021/3/12 (稼働後)	2.29
貯蔵エリア（C区画）	2021/3/12 (稼働後)	0.31

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2021/3/12 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2021/3/12 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2021/3/12 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2021/3/12 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（B区画）	2021/3/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		境界②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		境界③	2021/3/12 (稼働後)	ND
		境界④	2021/3/12 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅠ	床	Ⅰ-①	2021/3/12 (稼働後)	ND
	壁	Ⅰ-①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		Ⅰ-②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		Ⅰ-③	2021/3/12 (稼働後)	ND
		Ⅰ-④	2021/3/12 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2021/3/12 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	床	①	2021/3/12 (稼働後)	ND
	壁	①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		③	2021/3/12 (稼働後)	ND
		④	2021/3/12 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2021/3/12 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		③	2021/3/12 (稼働後)	ND
		④	2021/3/12 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2021/3/12 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		バックホウ②	2021/3/12 (稼働後)	ND
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		③	2021/3/12 (稼働後)	ND
		④	2021/3/12 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2021/3/12 (稼働後)	ND
	重機	ホイールローダー	2021/3/12 (稼働後)	ND
	貯蔵エリア (B区画)	重機	バックホウB-①	2021/3/12 (稼働後)
ブルドーザーB-①			2021/3/12 (稼働後)	ND
スクレープドーザーB-①			2021/3/12 (稼働後)	ND
ローラーB-①			2021/3/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC-①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		バックホウC-②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		バックホウC-③	2021/3/12 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC-①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC-②	2021/3/12 (稼働後)	ND
		スクレープドーザーC①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		ローラーC-①	2021/3/12 (稼働後)	ND
		キャリアダンプC-①	2021/3/12 (稼働後)	ND

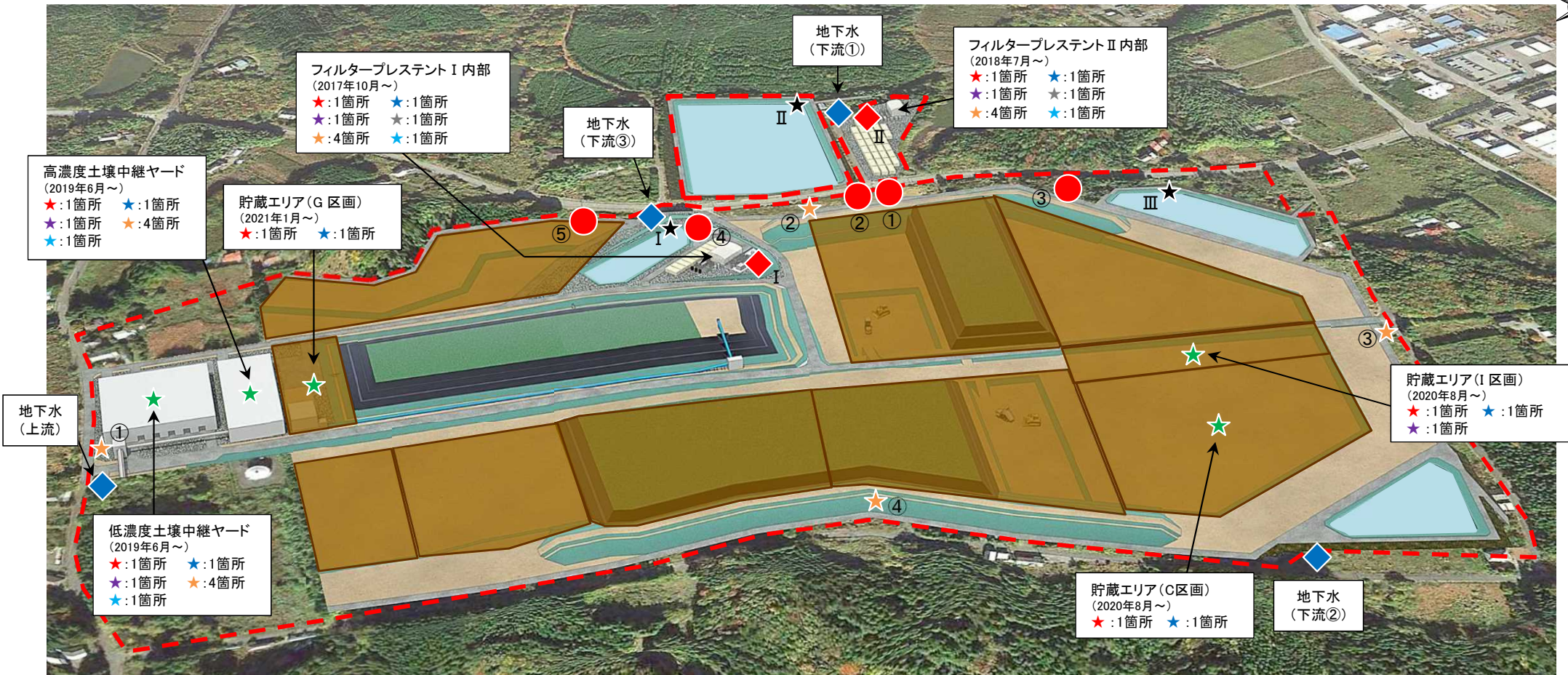
表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壤貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2021年1月、2月

(2頁参照)



【凡例】

☆:施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2021/2/4 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2021/2/4 (稼働後)	26
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2021/2/4 (稼働後)	16
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2021/2/4 (稼働後)	21

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2021/2/4 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	13
	2021/2/4 (稼働後)	12
下流②	2018/7/10 (稼働前)	5.7
	2021/2/4 (稼働後)	10
下流③	2017/10/11 (稼働前)	6.5
	2021/2/4 (稼働後)	11

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2021/2/23 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2021/2/23 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2021/2/23 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2021/2/23 (稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)	ND
	2021/2/23 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日				
処理水Ⅰ	2021/2/4	8	2.8	29	1
処理水Ⅱ	2021/2/4	8	4.3	33	4

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2021/2/1 ～2021/2/26	45	0.1	3.7	ND	1219.1
処理水Ⅱ	2021/2/1 ～2021/2/26	196	0.1	3.0	ND	4423.3

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日	
沈砂池Ⅰ	2021/2/4	35
沈砂池Ⅱ	2021/2/4	4
沈砂池Ⅲ	2021/2/4	18

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2021/2/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2021/2/4 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	2021/2/5 (稼働後)	0.4
低濃度土壌中継ヤード	2021/2/5 (稼働後)	0.5
高濃度土壌中継ヤード	2021/2/5 (稼働後)	0.4
貯蔵エリア(C区画)	2021/2/4 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア(G区画)	2021/2/4 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア(I区画)	2021/2/4 (稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2021/2/4 (稼働後)	0.19
フィルタープレセントⅡ	2021/2/4 (稼働後)	0.74
低濃度土壌中継ヤード	2021/2/4 (稼働後)	0.28
高濃度土壌中継ヤード	2021/2/4 (稼働後)	0.23
貯蔵エリア(C区画)	2021/2/4 (稼働後)	0.50
貯蔵エリア(G区画)	2021/2/4 (稼働後)	0.80
貯蔵エリア(I区画)	2021/2/4 (稼働後)	2.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(I区画)	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2021/2/4	(稼働後)	ND	
	境界②	2021/2/4	(稼働後)	ND	
	境界③	2021/2/4	(稼働後)	ND	
	境界④	2021/2/4	(稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅠ	床	1-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		1-②	2021/2/4	(稼働後)	ND
		1-③	2021/2/4	(稼働後)	ND
		1-④	2021/2/4	(稼働後)	ND
		設備	フィルタープレスⅠ	2021/2/4	(稼働後)
	フィルタープレセントⅡ	床	①	2021/2/4	(稼働後)
②			2021/2/4	(稼働後)	ND
③			2021/2/4	(稼働後)	ND
④			2021/2/4	(稼働後)	ND
設備		フィルタープレスⅡ	2021/2/4	(稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード		壁	①	2021/2/4	(稼働後)
	②		2021/2/4	(稼働後)	ND
	③		2021/2/4	(稼働後)	ND
	④		2021/2/4	(稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2021/2/4	(稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		バックホウ②	2021/2/4	(稼働後)	ND
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		②	2021/2/4	(稼働後)	ND
		③	2021/2/4	(稼働後)	ND
		④	2021/2/4	(稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2021/2/4	(稼働後)	ND
	重機	ホイールローダー	2021/2/4	(稼働後)	ND
	貯蔵エリア（C区画）	重機	バックホウC-①	2021/2/4	(稼働後)
バックホウC-②			2021/2/4	(稼働後)	ND
ブルドーザーC-①			2021/2/4	(稼働後)	ND
スクレーパードーザーC①			2021/2/4	(稼働後)	ND
ローラーC-①			2021/2/4	(稼働後)	ND
キャリアダンプC-①			2021/2/4	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（G区画）	重機	バックホウG-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		ブルドーザーG-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		ローラーG-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		キャリアダンプG-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（I区画）	重機	バックホウI-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		ブルドーザーI-①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		スクレーパードーザーI①	2021/2/4	(稼働後)	ND
		ローラーI-①	2021/2/4	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2021/1/7 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2021/1/7 (稼働後)	24
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2021/1/7 (稼働後)	15
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2021/1/7 (稼働後)	24

測定地点	測定項目 測定日	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2021/1/7 (稼働後)	12
下流①	2018/7/11 (稼働前)	13
	2021/1/7 (稼働後)	12
下流②	2018/7/10 (稼働前)	5.7
	2021/1/7 (稼働後)	9.0
下流③	2017/10/11 (稼働前)	6.5
	2021/1/7 (稼働後)	11

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2021/1/27 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2021/1/27 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2021/1/27 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2021/1/27 (稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)	ND
	2021/1/27 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目 測定日	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
処理水Ⅰ	2021/1/7	7.9	1	21	ND
処理水Ⅱ	2021/1/7	8	1.6	24	5

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
処理水Ⅰ	2021/1/6 ～2021/1/29	34	最小値	最大値	ND	985.1
	2021/1/6 ～2021/1/29	53	1.1	4.7	ND	1278.4

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目 測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池Ⅰ	2021/1/7	6
沈砂池Ⅱ	2021/1/7	7
沈砂池Ⅲ	2021/1/7	ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/10 (稼働前)	ND	5.0
2021/1/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目 測定日	粉じん濃度 (mg/m³)
フィルタープレセントⅠ	2021/1/7 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	2021/1/8 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	2021/1/8 (稼働後)	1.0
高濃度土壌中継ヤード	2021/1/8 (稼働後)	0.4
貯蔵エリア（C区画）	2021/1/8 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア（G区画）	2021/1/7 (稼働後)	0.4
貯蔵エリア（I区画）	2021/1/7 (稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目 測定日	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセントⅠ	2021/1/20 (稼働後)	0.20
フィルタープレセントⅡ	2021/1/20 (稼働後)	0.81
低濃度土壌中継ヤード	2021/1/20 (稼働後)	0.28
高濃度土壌中継ヤード	2021/1/20 (稼働後)	0.20
貯蔵エリア（C区画）	2021/1/20 (稼働後)	0.24
貯蔵エリア（G区画）	2021/1/20 (稼働後)	0.76
貯蔵エリア（I区画）	2021/1/20 (稼働後)	2.40

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
フィルタープレセントⅠ	2021/1/20 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2021/1/20 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2021/1/20 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2021/1/20 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（I区画）	2021/1/20 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³+セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度
		測定日		(Bq/cm ²)
貯蔵施設境界		境界①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		境界②	2021/1/20 (稼働後)	ND
		境界③	2021/1/20 (稼働後)	ND
		境界④	2021/1/20 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅠ	床	I-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
	壁	I-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		I-②	2021/1/20 (稼働後)	ND
		I-③	2021/1/20 (稼働後)	ND
		I-④	2021/1/20 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2021/1/20 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	床	①	2021/1/20 (稼働後)	ND
	壁	①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		②	2021/1/20 (稼働後)	ND
		③	2021/1/20 (稼働後)	ND
		④	2021/1/20 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2021/1/20 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		②	2021/1/20 (稼働後)	ND
		③	2021/1/20 (稼働後)	ND
		④	2021/1/20 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2021/1/20 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		バックホウ②	2021/1/20 (稼働後)	ND
	ホイールローダー	2021/1/20 (稼働後)	ND	
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		②	2021/1/20 (稼働後)	ND
		③	2021/1/20 (稼働後)	ND
		④	2021/1/20 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2021/1/20 (稼働後)	ND
	重機	ホイールローダー	2021/1/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（C区画）	重機	バックホウC-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		バックホウC-②	2021/1/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		ローラーC-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
	キャリアダンブC-①	2021/1/20 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア（G区画）	重機	バックホウG-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーG-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		ローラーG-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		キャリアダンブG-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（I区画）	重機	バックホウI-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーI-①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーI①	2021/1/20 (稼働後)	ND
		ローラーI-①	2021/1/20 (稼働後)	ND

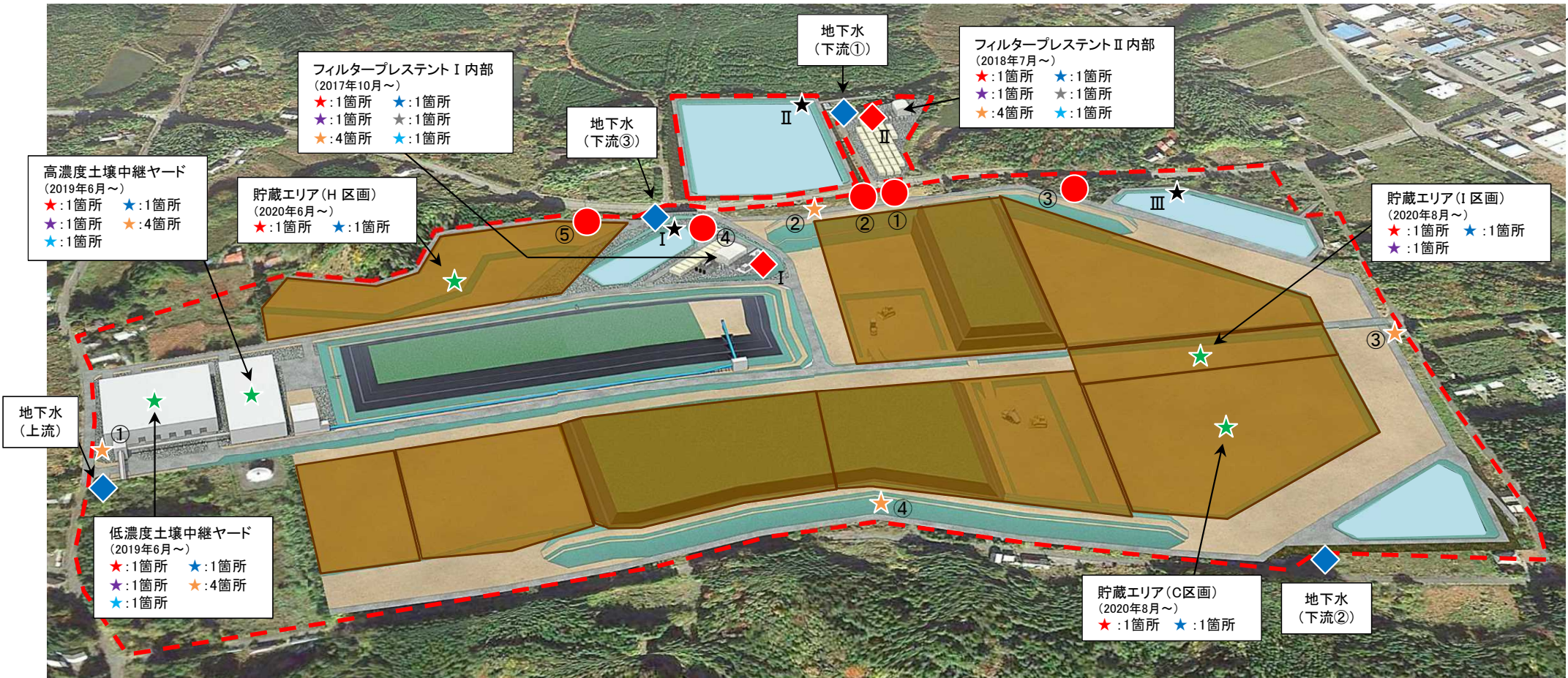
表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年9月～12月

(2頁参照)



【凡例】

☆:施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等



土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/10	(稼働前)	13
	2020/12/3	(稼働後)	12
下流①	2018/7/11	(稼働前)	23
	2020/12/3	(稼働後)	25
下流②	2018/7/10	(稼働前)	17
	2020/12/3	(稼働後)	16
下流③	2017/10/11	(稼働前)	19
	2020/12/3	(稼働後)	37

測定地点	測定項目		塩化ナトリウム濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/10 (稼働前)		13
	2020/12/3 (稼働後)		12
下流①	2018/7/11 (稼働前)		13
	2020/12/3 (稼働後)		12
下流②	2018/7/10 (稼働前)		5.7
	2020/12/3 (稼働後)		7.2
下流③	2017/10/11 (稼働前)		6.5
	2020/12/3 (稼働後)		13

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)		ND
	2020/12/15 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)		ND
	2020/12/15 (稼働後)		ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)		ND
	2020/12/15 (稼働後)		ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)		ND
	2020/12/15 (稼働後)		ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)		ND
	2020/12/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	測定日	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
処理水Ⅰ	2020/12/3	8.1	ND	21	1
処理水Ⅱ	2020/12/3	7.8	0.9	26	3

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

生物化学的酸素要求量(BOD)のNDとは、報告下限値(0.5mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/12/1 ~2020/12/25	32	0.4	1.5	ND	861.8
処理水Ⅱ	2020/12/1 ~2020/12/25	32	0.4	3.5	ND	1015

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
	測定日	
沈砂池Ⅰ	2020/12/3	1
沈砂池Ⅱ	2020/12/3	1
沈砂池Ⅲ	2020/12/3	6

SS基準: 60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2020/12/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2020/12/3	(稼働後)	0.2
フィルタープレセントⅡ	2020/12/4	(稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/12/4	(稼働後)	1.1
高濃度土壌中継ヤード	2020/12/4	(稼働後)	0.7
貯蔵エリア (C区画)	2020/12/3	(稼働後)	ND
貯蔵エリア (H区画)	2020/12/3	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア (I区画)	2020/12/3	(稼働後)	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2020/12/9	(稼働後)	0.21
フィルタープレセントⅡ	2020/12/9	(稼働後)	0.81
低濃度土壌中継ヤード	2020/12/9	(稼働後)	0.30
高濃度土壌中継ヤード	2020/12/9	(稼働後)	0.27
貯蔵エリア (C区画)	2020/12/9	(稼働後)	0.48
貯蔵エリア (H区画)	2020/12/9	(稼働後)	0.72
貯蔵エリア (I区画)	2020/12/9	(稼働後)	1.39

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134	Cs-137
	測定日	(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)
フィルタープレセントⅠ	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (Ⅰ区画)	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10³+セシウム137の濃度/3×10³≤1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		境界②	2020/12/9 (稼働後)	ND
		境界③	2020/12/9 (稼働後)	ND
		境界④	2020/12/9 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅠ	床	1-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		1-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		1-②	2020/12/9 (稼働後)	ND
		1-③	2020/12/9 (稼働後)	ND
		1-④	2020/12/9 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2020/12/9 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		②	2020/12/9 (稼働後)	ND
		③	2020/12/9 (稼働後)	ND
		④	2020/12/9 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2020/12/9 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		②	2020/12/9 (稼働後)	ND
		③	2020/12/9 (稼働後)	ND
		④	2020/12/9 (稼働後)	ND
		④	2020/12/9 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/12/9 (稼働後)	ND
重機	バックホウ①	2020/12/9 (稼働後)	ND	
	バックホウ②	2020/12/9 (稼働後)	ND	
	ホイールローダー	2020/12/9 (稼働後)	ND	
	ホイールローダー	2020/12/9 (稼働後)	ND	
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		②	2020/12/9 (稼働後)	ND
		③	2020/12/9 (稼働後)	ND
		④	2020/12/9 (稼働後)	ND
		④	2020/12/9 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/12/9 (稼働後)	ND
重機	ホイールローダー	2020/12/9 (稼働後)	ND	
	バックホウC-①	2020/12/9 (稼働後)	ND	
	ローラーC-①	2020/12/9 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (C区画)	重機	キャリアダンブC-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		バックホウH-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		ブルドーザーH-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (H区画)	重機	ローラーH-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		バックホウI-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		ブルドーザーI-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (I区画)	重機	スクレーパーD-ザ-I①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		ローラーI-①	2020/12/9 (稼働後)	ND
		バックホウI-①	2020/12/9 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/10 (稼働前)		13
	2020/11/5 (稼働後)		12
下流①	2018/7/11 (稼働前)		23
	2020/11/5 (稼働後)		25
下流②	2018/7/10 (稼働前)		17
	2020/11/5 (稼働後)		15
下流③	2017/10/11 (稼働前)		19
	2020/11/5 (稼働後)		38

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/10 (稼働前)		13
	2020/11/5 (稼働後)		11
下流①	2018/7/11 (稼働前)		13
	2020/11/5 (稼働後)		12
下流②	2018/7/10 (稼働前)		5.7
	2020/11/5 (稼働後)		7.3
下流③	2017/10/11 (稼働前)		6.5
	2020/11/5 (稼働後)		13

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日					
処理水Ⅰ	2020/11/5		8.1	1	14	ND
処理水Ⅱ	2020/11/5		7.5	1.7	20	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/11/2 ~2020/11/30	45	0.3	0.6	ND	1240.4
処理水Ⅱ	2020/11/2 ~2020/11/30	47	0.4	3.6	ND	1471

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池Ⅰ	2020/11/5		ND
沈砂池Ⅱ	2020/11/5		ND
沈砂池Ⅲ	2020/11/5		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	測定日		
	2018/7/10 (稼働前)	ND	5.0
	2020/11/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2020/11/5 (稼働後)		ND
フィルタープレセントⅡ	2020/11/6 (稼働後)		ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/11/6 (稼働後)		3.5
高濃度土壌中継ヤード	2020/11/6 (稼働後)		0.5
貯蔵エリア(C区画)	2020/11/5 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア(H区画)	2020/11/5 (稼働後)		0.4
貯蔵エリア(I区画)	2020/11/5 (稼働後)		ND

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2020/11/19 (稼働後)		0.23
フィルタープレセントⅡ	2020/11/19 (稼働後)		0.77
低濃度土壌中継ヤード	2020/11/19 (稼働後)		0.30
高濃度土壌中継ヤード	2020/11/19 (稼働後)		0.25
貯蔵エリア(C区画)	2020/11/19 (稼働後)		0.51
貯蔵エリア(H区画)	2020/11/19 (稼働後)		0.65
貯蔵エリア(I区画)	2020/11/19 (稼働後)		2.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルタープレセントⅠ	2020/11/19 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/11/19 (稼働後)		ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/11/19 (稼働後)		ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/11/19 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(I区画)	2020/11/19 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10³+セシウム137の濃度/3×10³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点			測定項目		表面汚染密度	
			測定日		(Bq/cm ²)	
貯蔵施設境界		境界①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		境界②	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		境界③	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		境界④	2020/11/19	(稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅠ	床	I-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		壁	I-①	2020/11/19	(稼働後)	ND
			I-②	2020/11/19	(稼働後)	ND
			I-③	2020/11/19	(稼働後)	ND
			I-④	2020/11/19	(稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2020/11/19	(稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		壁	①	2020/11/19	(稼働後)	ND
			②	2020/11/19	(稼働後)	ND
			③	2020/11/19	(稼働後)	ND
			④	2020/11/19	(稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2020/11/19	(稼働後)	ND	
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		②	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		③	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		④	2020/11/19	(稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2020/11/19	(稼働後)	ND	
	重機	バックホウ①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		バックホウ②	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		ホイールローダー	2020/11/19	(稼働後)	ND	
高濃度土壌中継ヤード		壁	①	2020/11/19	(稼働後)	ND
	②		2020/11/19	(稼働後)	ND	
	③		2020/11/19	(稼働後)	ND	
	④		2020/11/19	(稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2020/11/19	(稼働後)	ND	
	重機	ホイールローダー	2020/11/19	(稼働後)	ND	
	貯蔵エリア（C区画）	重機	バックホウC-①	2020/11/19	(稼働後)	ND
			バックホウC-②	2020/11/19	(稼働後)	ND
ブルドーザーC-①			2020/11/19	(稼働後)	ND	
スクレーパードーザーC-①			2020/11/19	(稼働後)	ND	
キャリアダンプC-①			2020/11/19	(稼働後)	ND	
貯蔵エリア（H区画）	重機	バックホウH-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		ブルドーザーH-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		ローラーH-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
貯蔵エリア（I区画）	重機	バックホウI-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		ブルドーザーI-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		スクレーパードーザーI-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	
		ローラーI-①	2020/11/19	(稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/10/1 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2020/10/1 (稼働後)	25
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2020/10/1 (稼働後)	15
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2020/10/1 (稼働後)	39

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/10/1 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	13
	2020/10/1 (稼働後)	12
下流②	2018/7/10 (稼働前)	5.7
	2020/10/1 (稼働後)	7.1
下流③	2017/10/11 (稼働前)	6.5
	2020/10/1 (稼働後)	12

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2020/10/14 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2020/10/14 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2020/10/14 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2020/10/14 (稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)	ND
	2020/10/14 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日				
処理水Ⅰ	2020/10/1	8.1	0.7	16	ND
処理水Ⅱ	2020/10/1	7.6	0.6	8.9	1

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/10/1 ~2020/10/30	189	0.2	2.3	ND	4946.2
処理水Ⅱ	2020/10/1 ~2020/10/30	201	0.0	2.7	ND	6258.5

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日	
沈砂池Ⅰ	2020/10/1	3
沈砂池Ⅱ	2020/10/1	3
沈砂池Ⅲ	2020/10/1	4

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日	
2018/7/10 (稼働前)	ND	5.0
2020/10/1 (稼働後)	ND	1.7

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2020/10/1 (稼働後)	0.2
フィルタープレセントⅡ	2020/10/2 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/10/2 (稼働後)	1.3
高濃度土壌中継ヤード	2020/10/2 (稼働後)	1.0
貯蔵エリア(C区画)	2020/10/1 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア(H区画)	2020/10/1 (稼働後)	0.5
貯蔵エリア(I区画)	2020/10/1 (稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2020/10/16 (稼働後)	0.21
フィルタープレセントⅡ	2020/10/16 (稼働後)	0.72
低濃度土壌中継ヤード	2020/10/16 (稼働後)	0.33
高濃度土壌中継ヤード	2020/10/16 (稼働後)	0.22
貯蔵エリア(C区画)	2020/10/16 (稼働後)	0.42
貯蔵エリア(H区画)	2020/10/16 (稼働後)	0.71
貯蔵エリア(I区画)	2020/10/16 (稼働後)	2.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日		
フィルタープレセントⅠ	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(I区画)	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻²Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		境界②	2020/10/16 (稼働後)	ND
		境界③	2020/10/16 (稼働後)	ND
		境界④	2020/10/16 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅠ	床	1-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		1-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		1-②	2020/10/16 (稼働後)	ND
		1-③	2020/10/16 (稼働後)	ND
		1-④	2020/10/16 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2020/10/16 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		②	2020/10/16 (稼働後)	ND
		③	2020/10/16 (稼働後)	ND
		④	2020/10/16 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2020/10/16 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		②	2020/10/16 (稼働後)	ND
		③	2020/10/16 (稼働後)	ND
		④	2020/10/16 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウ①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウ②	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウ③	2020/10/16 (稼働後)	ND
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		②	2020/10/16 (稼働後)	ND
		③	2020/10/16 (稼働後)	ND
		④	2020/10/16 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/10/16 (稼働後)	ND
		ホイールローダー	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウC-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウC-②	2020/10/16 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	ブルドーザーC-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		ローラーC-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		キャリアダンブC-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウH-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		ブルドーザーH-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (H区画)	重機	ローラーH-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		バックホウI-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
		ブルドーザーI-①	2020/10/16 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (I区画)	重機	スクレーパードーザーI①	2020/10/16 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/9/3 (稼働後)	12
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2020/9/3 (稼働後)	25
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2020/9/3 (稼働後)	14
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2020/9/3 (稼働後)	39

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/9/3 (稼働後)	11
下流①	2018/7/11 (稼働前)	13
	2020/9/3 (稼働後)	12
下流②	2018/7/10 (稼働前)	5.7
	2020/9/3 (稼働後)	6.0
下流③	2017/10/11 (稼働前)	6.5
	2020/9/3 (稼働後)	12

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2020/9/29 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2020/9/29 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2020/9/29 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2020/9/29 (稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)	ND
	2020/9/29 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれも検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日				
処理水Ⅰ	2020/9/3	8.1	1.4	16	ND
処理水Ⅱ	2020/9/3	7.1	12	33	3

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/9/1 ～2020/9/30	190	0.2	4.6	ND	5034.5
処理水Ⅱ	2020/9/1 ～2020/9/30	246	0.2	2.6	ND	7541.6

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日	
沈砂池Ⅰ	2020/9/3	5
沈砂池Ⅱ	2020/9/3	ND
沈砂池Ⅲ	2020/9/3	2

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

NDとは、浮遊物質量が報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134	Cs-137
		(Bq/L)	(Bq/L)
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2020/9/3	(稼働後)	ND	1.3

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2020/9/3 (稼働後)	0.2
フィルタープレセントⅡ	2020/9/4 (稼働後)	0.2
低濃度土壌中継ヤード	2020/9/4 (稼働後)	1.5
高濃度土壌中継ヤード	2020/9/4 (稼働後)	0.4
貯蔵エリア(C区画)	2020/9/3 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア(H区画)	2020/9/3 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア(I区画)	2020/9/3 (稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
	測定日	
フィルタープレセントⅠ	2020/9/9 (稼働後)	0.28
フィルタープレセントⅡ	2020/9/9 (稼働後)	0.84
低濃度土壌中継ヤード	2020/9/9 (稼働後)	0.37
高濃度土壌中継ヤード	2020/9/9 (稼働後)	0.27
貯蔵エリア(C区画)	2020/9/9 (稼働後)	0.53
貯蔵エリア(H区画)	2020/9/9 (稼働後)	0.85
貯蔵エリア(I区画)	2020/9/9 (稼働後)	2.06

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134	Cs-137
	測定日	(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)
フィルタープレセントⅠ	2020/9/9 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/9/9 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/9/9 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/9/9 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (Ⅰ区画)	2020/9/9 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界		境界①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		境界②	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		境界③	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		境界④	2020/9/9 (稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅠ	床	1-①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		壁	1-①	2020/9/9 (稼働後)	ND
			1-②	2020/9/9 (稼働後)	ND
			1-③	2020/9/9 (稼働後)	ND
			1-④	2020/9/9 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2020/9/9 (稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		壁	①	2020/9/9 (稼働後)	ND
			②	2020/9/9 (稼働後)	ND
			③	2020/9/9 (稼働後)	ND
			④	2020/9/9 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2020/9/9 (稼働後)	ND	
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		②	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		③	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		④	2020/9/9 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2020/9/9 (稼働後)	ND	
	重機	バックホウ①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		バックホウ②	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		バックホウ③	2020/9/9 (稼働後)	ND	
	ホイールローダー	2020/9/9 (稼働後)	ND		
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		②	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		③	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		④	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		設備	ベルトコンベア出口	2020/9/9 (稼働後)	ND
	重機	ホイールローダー	2020/9/9 (稼働後)	ND	
	貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC-①	2020/9/9 (稼働後)	ND
			バックホウC-②	2020/9/9 (稼働後)	ND
ブルドーザーC-①			2020/9/9 (稼働後)	ND	
ブルドーザーC-②			2020/9/9 (稼働後)	ND	
ローラーC-①			2020/9/9 (稼働後)	ND	
スクレープドーザーC-①			2020/9/9 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (H区画)	重機	バックホウH-①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーH-①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (I区画)	重機	バックホウI-①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーI-①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		スクレープドーザーI①	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		スクレープドーザーI②	2020/9/9 (稼働後)	ND	
		ローラーI-①	2020/9/9 (稼働後)	ND	

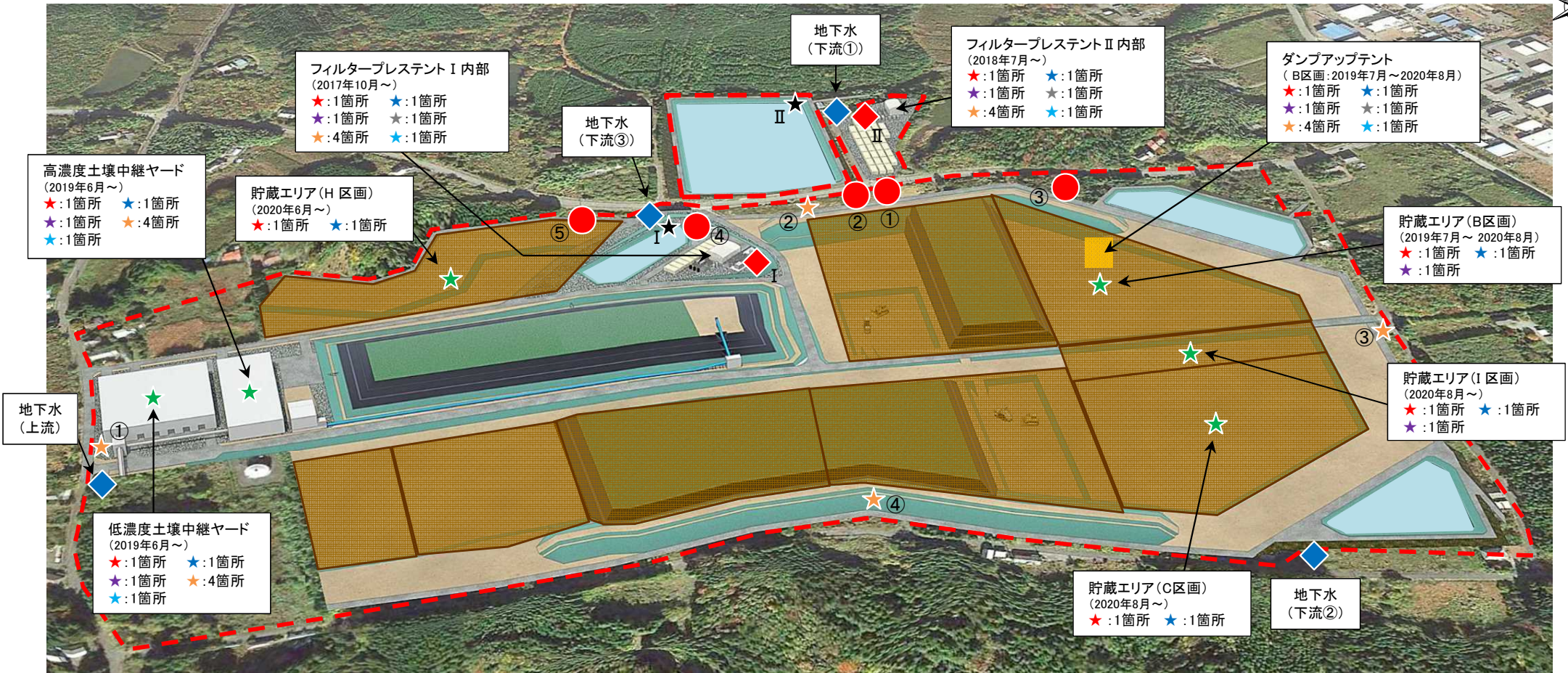
表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年8月

(2頁参照)



【凡例】

★:施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2018/7/10	(稼働前)	13
	2020/8/6	(稼働後)	12
下流①	2018/7/11	(稼働前)	23
	2020/8/6	(稼働後)	26
下流②	2018/7/10	(稼働前)	17
	2020/8/6	(稼働後)	14
下流③	2017/10/11	(稼働前)	19
	2020/8/6	(稼働後)	42

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/10	(稼働前)	13
	2020/8/6	(稼働後)	10
下流①	2018/7/11	(稼働前)	13
	2020/8/6	(稼働後)	12
下流②	2018/7/10	(稼働前)	5.7
	2020/8/6	(稼働後)	4.9
下流③	2017/10/11	(稼働前)	6.5
	2020/8/6	(稼働後)	11

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/5	(稼働前)	ND
	2020/8/25	(稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15	(稼働前)	ND
	2020/8/25	(稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26	(稼働前)	ND
	2020/8/25	(稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5	(稼働前)	ND
	2020/8/25	(稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28	(稼働前)	ND
	2020/8/25	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
処理水Ⅰ	2020/8/6		8.3	1	15	ND
処理水Ⅱ	2020/8/6		7.7	2.6	9.7	ND

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
処理水Ⅰ	2020/8/3 ~2020/8/31	95	0.2 2.7	ND	2463.5
処理水Ⅱ	2020/8/3 ~2020/8/31	111	0.1 4.2	ND	3389.3

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池Ⅰ	2020/8/6		1
沈砂池Ⅱ	2020/8/6		2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2020/8/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンブアップテント(B区画)	2020/8/6	(稼働後)	0.7
フィルタープレステントⅠ	2020/8/6	(稼働後)	0.2
フィルタープレステントⅡ	2020/8/7	(稼働後)	0.2
低濃度土壌中継ヤード	2020/8/7	(稼働後)	1.4
高濃度土壌中継ヤード	2020/8/7	(稼働後)	0.9
貯蔵エリア(B区画)	2020/8/6	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア(C区画)	2020/8/6	(稼働後)	2.1
貯蔵エリア(H区画)	2020/8/6	(稼働後)	0.5
貯蔵エリア(I区画)	2020/8/20	(稼働後)	0.4

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンブアップテント(B区画)	2020/8/6	(稼働後)	0.27
フィルタープレステントⅠ	2020/8/24	(稼働後)	0.22
フィルタープレステントⅡ	2020/8/24	(稼働後)	0.55
低濃度土壌中継ヤード	2020/8/24	(稼働後)	0.38
高濃度土壌中継ヤード	2020/8/24	(稼働後)	0.23
貯蔵エリア(B区画)	2020/8/6	(稼働後)	2.35
貯蔵エリア(C区画)	2020/8/24	(稼働後)	0.65
貯蔵エリア(H区画)	2020/8/24	(稼働後)	1.00
貯蔵エリア(I区画)	2020/8/24	(稼働後)	1.66

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンブアップテント(B区画)	2020/8/6	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレステントⅠ	2020/8/24	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレステントⅡ	2020/8/24	(稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/8/24	(稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/8/24	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(B区画)	2020/8/6	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(I区画)	2020/8/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻²Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻²+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
行蔵施設境界	境界①	2020/8/24 (稼働後)	ND
	境界②	2020/8/24 (稼働後)	ND
	境界③	2020/8/24 (稼働後)	ND
	境界④	2020/8/24 (稼働後)	ND
ダンブアップテント(B区画)	床	B-①	2020/8/6 (稼働後) ND
	壁	B-①	2020/8/6 (稼働後) ND
		B-②	2020/8/6 (稼働後) ND
		B-③	2020/8/6 (稼働後) ND
		B-④	2020/8/6 (稼働後) ND
	設備	ベルトコンベア	2020/8/6 (稼働後) ND
フィルタープレステントⅠ	床	I-①	2020/8/24 (稼働後) ND
	壁	I-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		I-②	2020/8/24 (稼働後) ND
		I-③	2020/8/24 (稼働後) ND
		I-④	2020/8/24 (稼働後) ND
	設備	フィルタープレスⅠ	2020/8/24 (稼働後) ND
フィルタープレステントⅡ	床	①	2020/8/24 (稼働後) ND
	壁	①	2020/8/24 (稼働後) ND
		②	2020/8/24 (稼働後) ND
		③	2020/8/24 (稼働後) ND
		④	2020/8/24 (稼働後) ND
	設備	フィルタープレスⅡ	2020/8/24 (稼働後) ND
		①	2020/8/24 (稼働後) ND
		②	2020/8/24 (稼働後) ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	③	2020/8/24 (稼働後) ND
		④	2020/8/24 (稼働後) ND
		①	2020/8/24 (稼働後) ND
		②	2020/8/24 (稼働後) ND
高濃度土壌中継ヤード	壁	③	2020/8/24 (稼働後) ND
		④	2020/8/24 (稼働後) ND
		①	2020/8/24 (稼働後) ND
		②	2020/8/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア(B区画)	設備	ベルトコンベア出口	2020/8/24 (稼働後) ND
		重機	バックホウ① 2020/8/24 (稼働後) ND
	重機	バックホウ②	2020/8/24 (稼働後) ND
		ホイールローダー	2020/8/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア(C区画)	壁	①	2020/8/24 (稼働後) ND
		②	2020/8/24 (稼働後) ND
		③	2020/8/24 (稼働後) ND
		④	2020/8/24 (稼働後) ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/8/24 (稼働後) ND
		重機	ホイールローダー 2020/8/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア(H区画)	壁	バックホウB-①	2020/8/6 (稼働後) ND
		バックホウB-②	2020/8/6 (稼働後) ND
		ブルドーザーB-①	2020/8/6 (稼働後) ND
		ローラーB-①	2020/8/6 (稼働後) ND
	重機	スクレーパードーザーB-①	2020/8/6 (稼働後) ND
		スクレーパードーザーB-②	2020/8/6 (稼働後) ND
貯蔵エリア(I区画)	壁	バックホウC-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		バックホウC-②	2020/8/24 (稼働後) ND
		ブルドーザーC-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		ローラーC-①	2020/8/24 (稼働後) ND
	重機	スクレーパードーザーC-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		キャリアダンプC-①	2020/8/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア(I区画)	壁	バックホウH-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		ブルドーザーH-①	2020/8/24 (稼働後) ND
	重機	ローラーH-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		バックホウI-①	2020/8/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア(I区画)	壁	ブルドーザーI-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		ローラーI-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		スクレーパードーザーI-①	2020/8/24 (稼働後) ND
		スクレーパードーザーI-②	2020/8/24 (稼働後) ND

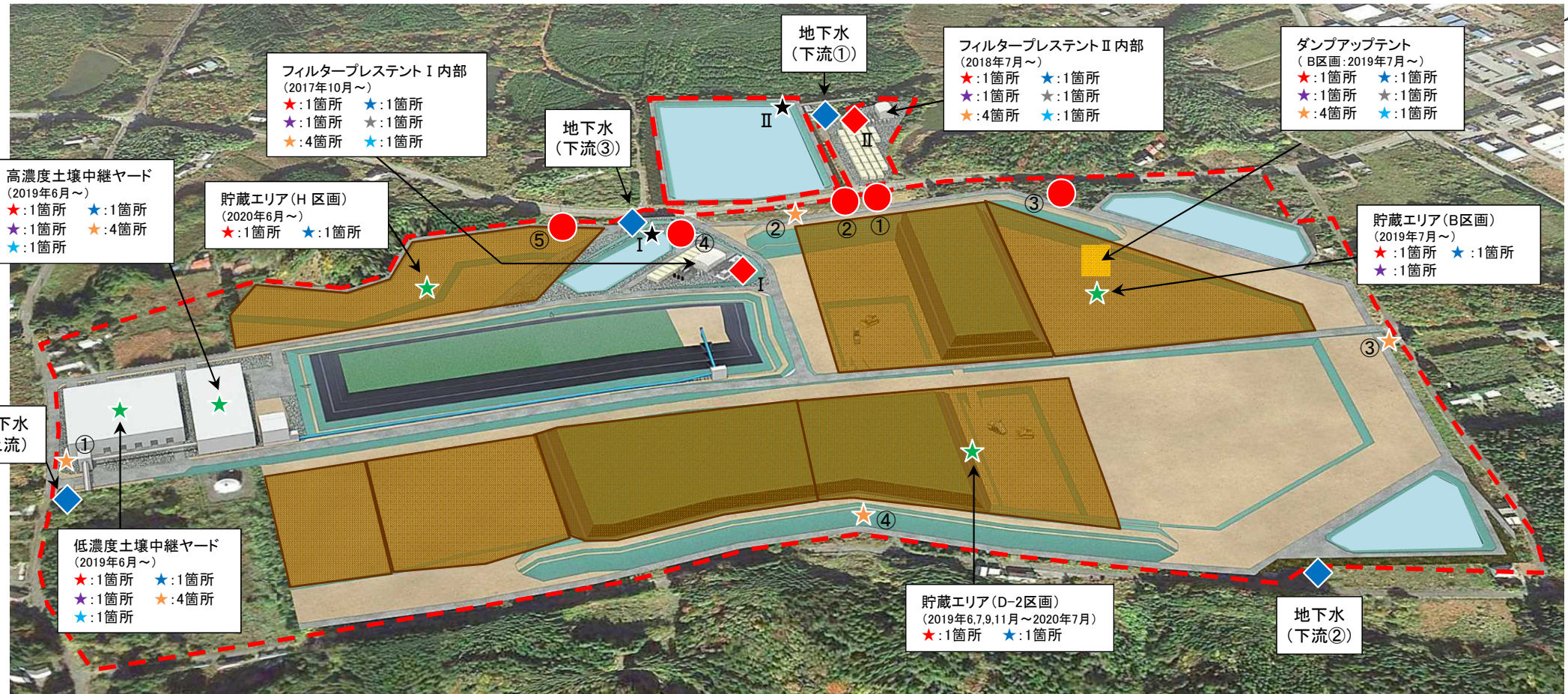
表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年6月、7月

(2頁参照)



【凡例】

☆:施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/7/2 (稼働後)	12
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2020/7/2 (稼働後)	25
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2020/7/2 (稼働後)	14
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2020/7/2 (稼働後)	43

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/7/2 (稼働後)	12
下流①	2018/7/11 (稼働前)	13
	2020/7/2 (稼働後)	13
下流②	2018/7/10 (稼働前)	5.7
	2020/7/2 (稼働後)	7.7
下流③	2017/10/11 (稼働前)	6.5
	2020/7/2 (稼働後)	14

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2020/7/20 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2020/7/20 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2020/7/20 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2020/7/20 (稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28 (稼働前)	ND
	2020/7/20 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日				
処理水Ⅰ	2020/7/2	7.9	0.5	9.7	2
処理水Ⅱ	2020/7/2	7.9	1.5	14	3

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/7/1 ~2020/7/31	306	0.0	4.8	ND	7978.6
処理水Ⅱ	2020/7/1 ~2020/7/31	352	0.1	4.7	ND	10814

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値 (5.85Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日	
沈砂池Ⅰ	2020/7/2	9
沈砂池Ⅱ	2020/7/2	13

SS基準: 60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日		
2018/7/10 (稼働前)		ND	5.0
2020/7/2 (稼働後)		ND	1.0

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日	測定項目	
タンブアップテント (B区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.2
フィルタープレセントⅠ	2020/7/3 (稼働後)		0.4
フィルタープレセントⅡ	2020/7/3 (稼働後)		0.2
低濃度土壌中継ヤード	2020/7/3 (稼働後)		0.5
高濃度土壌中継ヤード	2020/7/3 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア (B区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.5
貯蔵エリア (D-2区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア (H区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.6

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
	測定日	測定項目	
タンブアップテント (B区画)	2020/7/15 (稼働後)		0.28
フィルタープレセントⅠ	2020/7/15 (稼働後)		0.26
フィルタープレセントⅡ	2020/7/15 (稼働後)		0.53
低濃度土壌中継ヤード	2020/7/15 (稼働後)		0.31
高濃度土壌中継ヤード	2020/7/15 (稼働後)		0.85
貯蔵エリア (B区画)	2020/7/20 (稼働後)		2.19
貯蔵エリア (D-2区画)	2020/7/20 (稼働後)		0.47
貯蔵エリア (H区画)	2020/7/20 (稼働後)		0.71

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日	測定項目		
タンブアップテント (B区画)	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセントⅠ	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア (B区画)	2020/7/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		境界②	2020/7/20 (稼働後)	ND
		境界③	2020/7/20 (稼働後)	ND
		境界④	2020/7/20 (稼働後)	ND
タンブアップテント (B区画)	床	B-①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		B-①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		B-②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		B-③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		B-④	2020/7/15 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/7/15 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅠ	床	I-①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		I-①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		I-②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		I-③	2020/7/15 (稼働後)	ND
	設備	I-④	2020/7/15 (稼働後)	ND
		フィルタープレスⅠ	2020/7/15 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
	設備	④	2020/7/15 (稼働後)	ND
		フィルタープレスⅡ	2020/7/15 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		④	2020/7/15 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/7/15 (稼働後)	ND
		重機	バックホウ①	2020/7/15 (稼働後)
	バックホウ②		2020/7/15 (稼働後)	ND
	ホイールローダー	2020/7/15 (稼働後)	ND	
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		④	2020/7/15 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/7/15 (稼働後)	ND
		重機	バックホウ①	2020/7/15 (稼働後)
	ホイールローダー		2020/7/15 (稼働後)	ND
	貯蔵エリア (B区画)	重機	バックホウB-①	2020/7/20 (稼働後)
バックホウB-②			2020/7/20 (稼働後)	ND
ブルドーザーB-①			2020/7/20 (稼働後)	ND
スクレーパーD2-B①			2020/7/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (D-2区画)	重機	バックホウD2-①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		バックホウD2-②	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーD2-①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーD2-②	2020/7/20 (稼働後)	ND
		スクレーパーD2-D2-①	2020/7/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (H区画)	重機	バックホウH-①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーH-①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーH-②	2020/7/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2018/7/10	(稼働前)	13
	2020/6/4	(稼働後)	12
下流①	2018/7/11	(稼働前)	23
	2020/6/4	(稼働後)	26
下流②	2018/7/10	(稼働前)	17
	2020/6/4	(稼働後)	11
下流③	2017/10/11	(稼働前)	19
	2020/6/4	(稼働後)	43

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/10	(稼働前)	13
	2020/6/4	(稼働後)	12
下流①	2018/7/11	(稼働前)	13
	2020/6/4	(稼働後)	12
下流②	2018/7/10	(稼働前)	5.7
	2020/6/4	(稼働後)	5
下流③	2017/10/11	(稼働前)	6.5
	2020/6/4	(稼働後)	14

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/7/5	(稼働前)	ND
	2020/6/22	(稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15	(稼働前)	ND
	2020/6/22	(稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26	(稼働前)	ND
	2020/6/22	(稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5	(稼働前)	ND
	2020/6/22	(稼働後)	ND
集排水設備⑤	2020/5/28	(稼働前)	ND
	2020/6/22	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
処理水Ⅰ	2020/6/4		8.1	0.8	13	2
処理水Ⅱ	2020/6/4		8	3	17	2

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
処理水Ⅰ	2020/6/1 ~2020/6/30	87	0.7 4.9	ND	2319.5
処理水Ⅱ	2020/6/1 ~2020/6/30	128	1.2 4.7	ND	3885.9

濁度管理値: S以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池Ⅰ	2020/6/4		2
沈砂池Ⅱ	2020/6/4		8

SS基準: 60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2020/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント(B区画)	2020/6/4	(稼働後)	0.2
フィルタープレセントⅠ	2020/6/4	(稼働後)	0.2
フィルタープレセントⅡ	2020/6/5	(稼働後)	0.2
低濃度土壌中継ヤード	2020/6/5	(稼働後)	0.6
高濃度土壌中継ヤード	2020/6/5	(稼働後)	1.3
貯蔵エリア(B区画)	2020/6/18	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア(D-2区画)	2020/6/18	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア(H区画)	2020/6/18	(稼働後)	0.3

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント(B区画)	2020/6/9	(稼働後)	0.28
フィルタープレセントⅠ	2020/6/9	(稼働後)	0.23
フィルタープレセントⅡ	2020/6/9	(稼働後)	0.64
低濃度土壌中継ヤード	2020/6/9	(稼働後)	0.33
高濃度土壌中継ヤード	2020/6/9	(稼働後)	0.29
貯蔵エリア(B区画)	2020/6/9	(稼働後)	2.42
貯蔵エリア(D-2区画)	2020/6/9	(稼働後)	0.56
貯蔵エリア(H区画)	2020/6/9	(稼働後)	0.62

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント(B区画)	2020/6/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅠ	2020/6/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/6/9	(稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/6/9	(稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/6/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(B区画)	2020/6/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度(Bq/cm³)の限度: セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
行蔵施設境界		境界①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		境界②	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		境界③	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		境界④	2020/6/9 (稼働後)	ND	
ダンブアップテント (B区画)	床	B-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	壁	B-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		B-②	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		B-③	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		B-④	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア	2020/6/9 (稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅠ	床	1-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	壁	1-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		1-②	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		1-③	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		1-④	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	設備	フィルタープレスⅠ	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/6/9 (稼働後)	ND
		壁	①	2020/6/9 (稼働後)	ND
②			2020/6/9 (稼働後)	ND	
③			2020/6/9 (稼働後)	ND	
④			2020/6/9 (稼働後)	ND	
設備		フィルタープレスⅡ	2020/6/9 (稼働後)	ND	
低濃度土壌中継ヤード		壁	①	2020/6/9 (稼働後)	ND
			②	2020/6/9 (稼働後)	ND
	③		2020/6/9 (稼働後)	ND	
	④		2020/6/9 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	重機	バックホウ①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		バックホウ②	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		ホイールローダー	2020/6/9 (稼働後)	ND	
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		②	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		③	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		④	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	重機	ホイールローダー	2020/6/9 (稼働後)	ND	
	行蔵エリア (B区画)	重機	バックホウB-①	2020/6/9 (稼働後)	ND
			バックホウB-②	2020/6/9 (稼働後)	ND
ブルドーザーB-①			2020/6/9 (稼働後)	ND	
ローラーB			2020/6/9 (稼働後)	ND	
スクレーパーザーB①			2020/6/9 (稼働後)	ND	
スクレーパーザーB②			2020/6/9 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (D-2区画)		重機	バックホウD2-①	2020/6/9 (稼働後)	ND
			バックホウD2-②	2020/6/9 (稼働後)	ND
行蔵エリア (H区画)	重機	ブルドーザーD2-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		ローラーD2	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		スクレーパーザーD2-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		キャリアダンブD2	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		バックホウH-①	2020/6/9 (稼働後)	ND	
		ローラーH	2020/6/9 (稼働後)	ND	

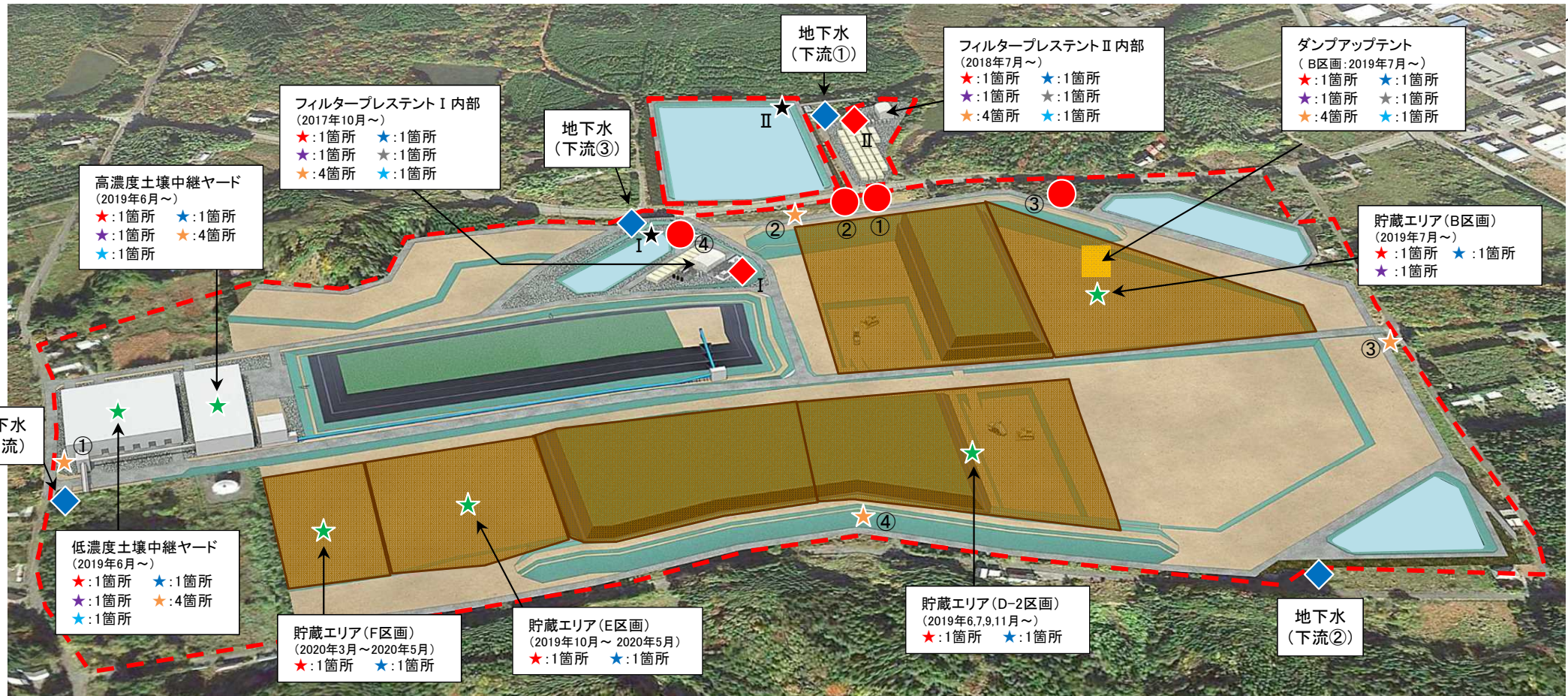
表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)2020年4月、5月

(2頁参照)



【凡例】

★:施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線

- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)

- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
	測定日	
上流	2018/7/10 (稼働前)	13
	2020/5/7 (稼働後)	12
下流①	2018/7/11 (稼働前)	23
	2020/5/7 (稼働後)	22
下流②	2018/7/10 (稼働前)	17
	2020/5/7 (稼働後)	13
下流③	2017/10/11 (稼働前)	19
	2020/5/7 (稼働後)	40

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/10 (稼働前)		13
	2020/5/7 (稼働後)		6.7
下流①	2018/7/11 (稼働前)		13
	2020/5/7 (稼働後)		8.3
下流②	2018/7/10 (稼働前)		5.7
	2020/5/7 (稼働後)		4.2
下流③	2017/10/11 (稼働前)		6.5
	2020/5/7 (稼働後)		13

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)	ND
	2020/5/22 (稼働後)	ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)	ND
	2020/5/22 (稼働後)	ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)	ND
	2020/5/22 (稼働後)	ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)	ND
	2020/5/22 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
	測定日				
処理水Ⅰ	2020/5/7	8.1	1.4	18	9
処理水Ⅱ	2020/5/7	8	0.9	16	5

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/5/7 ～2020/5/30	149	0.1	4.5	ND	3912.7
処理水Ⅱ	2020/5/7 ～2020/5/31	212	0.3	4.8	ND	6551.2

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目	浮遊物質質量 (SS)
	測定日	(mg/L)
沈砂池Ⅰ	2020/5/7	9
沈砂池Ⅱ	2020/5/7	ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/7/10 (稼働前)	ND	5.0
2020/5/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンパップテント (B区画)	2020/5/8 (稼働後)		0.5
フィルタープレセントⅠ	2020/5/8 (稼働後)		ND
フィルタープレセントⅡ	2020/5/8 (稼働後)		ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/5/8 (稼働後)		1.4
高濃度土壌中継ヤード	2020/5/8 (稼働後)		0.5
貯蔵エリア (B区画)	2020/5/8 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (D-2区画)	2020/5/8 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア (E区画)	2020/5/8 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア (F区画)	2020/5/8 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
	測定日	
ダンパアップテント（B区画）	2020/5/20（稼働後）	0.23
フィルタープレセントⅠ	2020/5/20（稼働後）	0.23
フィルタープレセントⅡ	2020/5/20（稼働後）	0.44
低濃度土壌中継ヤード	2020/5/20（稼働後）	0.42
高濃度土壌中継ヤード	2020/5/20（稼働後）	0.50
貯蔵エリア（B区画）	2020/5/22（稼働後）	2.20
貯蔵エリア（D-2区画）	2020/5/22（稼働後）	0.48
貯蔵エリア（E区画）	2020/5/22（稼働後）	0.67
貯蔵エリア（F区画）	2020/5/22（稼働後）	0.63

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日		
タンプアップテント(B区画)	2020/5/20 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅠ	2020/5/20 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/5/20 (稼働後)	ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/5/20 (稼働後)	ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/5/20 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(B区画)	2020/5/22 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目		表面汚染密度
		測定日		(Bq/cm ²)
貯蔵施設境界		境界①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界②	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界③	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界④	2020/5/22 (稼働後)	ND
タンプアップテント (B区画)	床	B-①	2020/5/20 (稼働後)	ND
	壁	B-①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		B-②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		B-③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		B-④	2020/5/20 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2020/5/20 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅠ	床	I-①	2020/5/20 (稼働後)	ND
	壁	I-①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		I-②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		I-③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		I-④	2020/5/20 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレセントⅠ	2020/5/20 (稼働後)	ND
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
	壁	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレセントⅡ	2020/5/20 (稼働後)	ND
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/5/20 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		バックホウ②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		ホイールローダー	2020/5/20 (稼働後)	ND
高濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/5/20 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		ホイールローダー	2020/5/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (B区画)	重機	バックホウB-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		バックホウB-②	2020/5/22 (稼働後)	ND
		ブルドーザーB-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		ローラーB	2020/5/22 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーB	2020/5/22 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (D-2区画)	重機	バックホウD2-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		バックホウD2-②	2020/5/22 (稼働後)	ND
		ブルドーザーD2-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (E区画)	重機	バックホウE-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (F区画)	重機	バックホウF-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		ブルドーザーF-①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		キャリアダンブF	2020/5/22 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(大熊②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/10 (稼働前)		13
	2020/4/2 (稼働後)		12
下流①	2018/7/11 (稼働前)		23
	2020/4/2 (稼働後)		22
下流②	2018/7/10 (稼働前)		17
	2020/4/2 (稼働後)		15
下流③	2017/10/11 (稼働前)		19
	2020/4/2 (稼働後)		36

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/10 (稼働前)		13
	2020/4/2 (稼働後)		12
下流①	2018/7/11 (稼働前)		13
	2020/4/2 (稼働後)		12
下流②	2018/7/10 (稼働前)		5.7
	2020/4/2 (稼働後)		8.1
下流③	2017/10/11 (稼働前)		6.5
	2020/4/2 (稼働後)		13

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2018/7/5 (稼働前)		ND
	2020/4/23 (稼働後)		ND
集排水設備②	2018/10/15 (稼働前)		ND
	2020/4/23 (稼働後)		ND
集排水設備③	2019/6/26 (稼働前)		ND
	2020/4/23 (稼働後)		ND
集排水設備④	2017/10/5 (稼働前)		ND
	2020/4/23 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定項目		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日					
処理水Ⅰ	2020/4/2		7.9	1.2	18	ND
処理水Ⅱ	2020/4/2		7.7	2.8	17	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質 (SS) のNDとは、報告下限値 (1mg/L) 未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流 回数	濃度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
			最小値	最大値		
処理水Ⅰ	2020/4/1 ～2020/4/27	148	0.0	4.7	ND	3706.2
処理水Ⅱ	2020/4/1 ～2020/4/28	316	0.0	4.9	ND	9716.9

濃度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値 (5.85Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目		浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池Ⅰ	2020/4/2		10
沈砂池Ⅱ	2020/4/2		9

SS基準：60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2018/7/10 (稼働前)			ND	5.0
2020/4/3 (稼働後)			ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
タンプアップテント (B区画)	2020/4/2 (稼働後)		ND
フィルタープレセントⅠ	2020/4/2 (稼働後)		ND
フィルタープレセントⅡ	2020/4/3 (稼働後)		ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/4/3 (稼働後)		1.8
高濃度土壌中継ヤード	2020/4/3 (稼働後)		1.3
貯蔵エリア (B区画)	2020/4/2 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (D-2区画)	2020/4/3 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア (E区画)	2020/4/3 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア (F区画)	2020/4/3 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
タンプアップテント (B区画)	2020/4/17 (稼働後)		0.28
フィルタープレセントⅠ	2020/4/17 (稼働後)		0.22
フィルタープレセントⅡ	2020/4/17 (稼働後)		0.65
低濃度土壌中継ヤード	2020/4/17 (稼働後)		0.37
高濃度土壌中継ヤード	2020/4/17 (稼働後)		0.28
貯蔵エリア (B区画)	2020/4/17 (稼働後)		2.34
貯蔵エリア (D-2区画)	2020/4/17 (稼働後)		0.42
貯蔵エリア (E区画)	2020/4/17 (稼働後)		0.76
貯蔵エリア (F区画)	2020/4/17 (稼働後)		0.72

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
タンプアップテント (B区画)	2020/4/17 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセントⅠ	2020/4/17 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセントⅡ	2020/4/17 (稼働後)		ND	ND
低濃度土壌中継ヤード	2020/4/17 (稼働後)		ND	ND
高濃度土壌中継ヤード	2020/4/17 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア (B区画)	2020/4/17 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界			境界①	2020/4/17 (稼働後)	ND
			境界②	2020/4/17 (稼働後)	ND
			境界③	2020/4/17 (稼働後)	ND
			境界④	2020/4/17 (稼働後)	ND
ダンプアップテント (B区画)	床	B-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		B-②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	壁	B-③	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		B-④	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	フィルタープレセントⅠ	床	I-①	2020/4/17 (稼働後)	ND
壁		I-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		I-②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		I-③	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		I-④	2020/4/17 (稼働後)	ND	
設備		フィルタープレスⅠ	2020/4/17 (稼働後)	ND	
フィルタープレセントⅡ	床	①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	壁	①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		③	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		④	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	設備	フィルタープレスⅡ	2020/4/17 (稼働後)	ND	
低濃度土壌中継ヤード	壁	①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		③	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		④	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	重機	バックホウ①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
高濃度土壌中継ヤード	壁	バックホウ②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		ホイールローダー	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	設備	③	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		④	2020/4/17 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (B区画)	重機	ベルトコンベア出口	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		ホイールローダー	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	重機	バックホウB-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		バックホウB-②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーB-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		ローラーB	2020/4/17 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (D-2区画)	重機	スレープドーザーB	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		バックホウD2-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	重機	ブルドーザーD2-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		スレープドーザーD2	2020/4/17 (稼働後)	ND	
	貯蔵エリア (E区画)	重機	バックホウE-①	2020/4/17 (稼働後)	ND
			バックホウE-②	2020/4/17 (稼働後)	ND
バックホウE-③			2020/4/17 (稼働後)	ND	
ブルドーザーE-①			2020/4/17 (稼働後)	ND	
重機		ブルドーザーE-②	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーE-③	2020/4/17 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (F区画)	重機	ローラーE	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		キャリアダンプE	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		バックホウF-①	2020/4/17 (稼働後)	ND	
		キャリアダンプF	2020/4/17 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²